

MARINE CARE PROGRAM

Phosphate Test Kit

GB

User Manual

PT

Manual do Usuário

DE

Benutzerhandbuch

CH

使用说明

FR

Guide de l'utilisateur

JP

取扱説明書

SP

Manual del usuario

 **Red Sea**

コケの栄養素(硝酸塩とリン酸塩)のコントロールの重要性

マリンアクアリウム内で発生する煩わしいコケは誰もが直面する大きな問題の一つです。コケが生え過ぎでサンゴに覆いかぶさる前、または水中に毒を放出する前に、コケの大発生を監視し直ぐに対処する必要があります。コケの毒は、サンゴや無脊椎動物、魚でさえも深刻なダメージを与える場合があります。残念ながら、アクアリウムはコケの生長に最高の条件となる明かりや栄養素を供給しています。コケをコントロールするのに理想的な方法は、リン酸塩や硝酸塩などコケの栄養素の量をモニタリングすることです。

コケの栄養素のモニタリング(リン酸塩と硝酸塩)

コケの大発生を減らすことができますが、ソフトコーラルの成長のために栄養素を維持する必要があります。サンゴの成長のためのエネルギーを供給する褐虫藻の十分な生息密度を維持するために、コケの栄養素の濃度を最小限に設定します。この場合では、硝酸塩1-2ppm、リン酸塩0.1ppmのコケの栄養素が必要となります。

リン酸塩と硝酸塩の両方をモニターすることがとても重要です。レッドシーのマリンケア・硝酸塩/亜硝酸塩テストキットを併用することをお勧めします。

水質測定の一般的な注意事項

1. テストの前にガラス管と大きな注射器をテストする水できれいにすすいでください。
2. テストの後に全ての注射器と管をRO水か蒸留水ですすいしてから片付けます。もし管に洗い残しがあると、残留物がその後のテスト結果に影響する可能性があります。
3. 残留物を取り除くにはクエン酸などの弱酸性の溶液を使用してください。
4. 滴下量を正確にするために、ガラス管の上で試薬のボトルを垂直に保ちながら、1滴ずつゆっくり垂らしてください。
5. 使用後はすぐに全ての試薬のキャップをしっかりと閉めてください。

6. テスト試薬は気温 15℃から 25℃で密封して保管すると、パッケージに表示されている日付まで品質は保たれます。
7. 試薬とカラーカードはボックス内に保管して、長時間光にさらされるのを避けてください。

リン酸塩テストキットの使用法

レッドシーのマリンケア・リン酸塩テストキットは 0.1 ppm の検知単位で簡単かつ正確にリン酸塩濃度を測定できます。

1. 付属の注射器でテストする水を正確に 17ml ガラス管に入れます。
2. リン酸塩試薬 A をガラス管に 10 滴加えます。
3. ガラス管に蓋をして 10 秒間振ります。
4. リン酸塩試薬 B を 2 滴加えます。
5. ガラス管に蓋をして 10 秒間振ります。
6. ガラス管の液体の色が安定するまで 6 分間待ちます。
7. ガラス管から蓋を取って真上からガラス管を覗き、カラーカード上を移動させながらカラーカードの色とガラス管内の色を比較します。最も近い色が示すリン酸塩濃度を読み取ってください。必要なら中間値を推定してください。比色は2分間以内に行ってください。

ハイレンジ：リン酸塩濃度が 1ppm より高かった場合は、テストする水 1ml を 16ml の RO 水で薄めて上記の測定を行ってください。読み取った値の 17 倍が測定結果となります。